

幸 橋

＜平戸小学校だより14号＞

～思いやりのある子供～
～自ら考え工夫する子供～
～たくましい体と実践力のある子供～

令和3年11月22日
平戸市立平戸小学校
文責 校長 山村昭文



研究授業

11月に入り今年度の本校の研究課題に沿った研究授業が続いています。以前にもお知らせしましたが、本年度はGIGAスクール構想によるタブレットの導入に伴い、研究主題を「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」とし、児童や教師のタブレット端末の効果的な活用を通じた授業の研究を行っています。5・6年生では、子供たちのアンケートの集約に「AIテキストマイニング」を活用

することで、学習後の思考の変化を瞬時に表し、その変化を視覚的にとらえやすくすることができました。学習内容をより簡単に効果的にとらえさせる方法としてタブレットの活用方法が広がっています。このように、実践を通して学年の段階に応じたタブレットの活用を進めているところです。

また、学校評価の中でもお尋ねがあったタブレットの家庭への持ち帰りについては3学期から高学年から順次進めていきたいと考えています。家庭のWi-Fi環境の整備について御検討いただければと思います。先に市教委からあった「Wi-Fiルーターの貸し出しについて」も御確認ください。低学年の持ち帰りについては、持ち帰る際の負担（荷物が増える）や宿題等での活用効果などから、現時点では検討している段階です。



産休・代替

1年生の保護者の皆様には、既に文書をもってお知らせしましたように1年3組の松邨奈緒先生が、18日（金）から産休に入りました。代替として、末永忠幸先生（男性）に来ていただくことになりました。1年3組に関しては、保護者の皆様と顔を合わせ、懇談をする機会を早い時期に設けたいと思います。追って御案内させていただきます。保護者の皆様には、引き続き担任への御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

サイエンストライ

10日（水）に猶興館高校の理数科の生徒さん5名と先生方がおいてになって「サイエンストライ」という活動を実施していただきました。液体を混ぜ合わせ発光させる実験を5年生の子供たちに教えてくれました。本校の卒業生も含まれていて、親しく話しながら実験に取り組む様子は楽しげでした。学級単位で行いましたが、最初はぎこちなかった高校生の説明も、少しずつ慣れて上手になっていきました。高校生にも小学生にも良い経験になったようです。



5年生坂野水産見学

17日（水）に5年生が坂野水産で体験学習をさせていただきました。坂野水産の皆様には御多用な中に、体験学習を引き受けていただきありがとうございます。ありがとうございました。養殖場で餌やりをしたり、魚を捕まえたりと、普通はできない体験をいろいろとさせていただき、子供たちは大喜びでした。平戸は自然に恵まれ漁業も盛んなところですが、実際に子供たちが体験できる機会は少なく、地域の産業を学ぶ貴重な機会となりました。御支援に感謝申し上げます。

